

茗溪会の公開講座

英語の難問に挑戦

しませんか? (その1)

シリーズ

藤原教授の英語の話 第14弾

【要旨】

英語では There is a book on the desk. のように、存在を表す文に there を用いますが、訳には出ない there をなぜ用いるのか、などについて考えてみます。

平成28年 **9月24日** (土)

参加費 無料 午後2時~3時30分

会場 筑波研修センター

つくば市天久保1-13-5 ☎029-851-5152

〇つくばエクスプレス「つくば」駅から大学循環バスで「筑波メディカルセンター」下車、徒歩10分

〇お車の場合は、学園東大通り「研修センター入口」の信号を西へ入ってすぐ。駐車場あり。

講師 筑波大学名誉教授

藤原保明 先生

講師紹介 東京教育大学大学院修了、文学博士。熊本大学助教授、ロンドン大学客員研究員、筑波大学教授を経て、現在は筑波大学名誉教授、聖徳大学教授。『古英語詩韻律研究』、『古英語の初歩』、『言葉をかきかき』などの著書、『中世の食生活』、『古英語の世界』などの翻訳書がある。

シリーズ【藤原教授の英語のはなし】は、「誰が英語を作ったか」「日英ことば遊び入門」「単語はここが面白い」「平安時代の英語は面白い」「英語の“なぜ?”を考える」「英語誕生の秘話を明かす」「地名と人名から探る英語圏の文化」「ことわざから探る英語圏の文化」「単語の並べ方」「英語になった日本語」と続けてきましたが、今回は**第14弾**です。英語の歴史に造詣の深いお話です。

申し込み先 茗溪会筑波事務所

〒305 つくば市天王台1-1-1

電話 029-850-1044

Fax 029-850-1045

メール tsu3jimu@meikei.or.jp

メール、FAX、はがきなどで、氏名・電話番号を添えてお申し込み下さい。



茗溪会は筑波大学の同窓会を母体とする一般社団法人です